

# 第一生命経済研レポートテーマ（2010年1月～2010年4月）

<p>2010年1月号 (通巻154号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時評</li> <li>・内外景気</li>   <li>・金融マーケット</li> <li>・経済トレンド</li>   <li>・けいざい・かわら版</li> <li>・レポート</li>   <li>・シリーズ</li> <li>・セクター分析</li> <li>・マクロ経済空模様</li> <li>・欧州見聞録</li> </ul>	<p>経済も国民の気力が大事 日本経済～民主党政策のマクロ経済へのインパクト～ 海外経済～オバマ政権に残された時間は僅か～ 経済フローチャート～日本経済の現状と6ヶ月見通し～ 円高リスクは暫く内包 円債利回り・ドル/円レートの6ヶ月見通し 2009～2011年度日米経済見通し 日本～輸出主導の景気回復が続く。10年度後半は踊り場へ～ 米国～2010年後半に成長ペース鈍化～ 住宅ローン返済世帯の消費について ～雇用・所得環境の悪化による消費抑制が大きい住宅ローン返済世帯～ 内部統制で何を実現したいのか ～組織の力を活かすには目的と重要性の議論が不可欠～ 市場経済システムの歴史⑩ 産業別利益動向 ～日本経済の足元チェック～ 初代EU大統領にファンロンパイ氏</p>
<p>2010年2月号 (通巻155号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時評</li> <li>・内外景気</li>   <li>・金融マーケット</li> <li>・経済トレンド</li>   <li>・けいざい・かわら版</li> <li>・シリーズ</li> <li>・セクター分析</li> <li>・マクロ経済空模様</li> <li>・欧州見聞録</li> </ul>	<p>中長期の経済システムのあり方を考える ～住宅ストックの活用・リバースモーゲージによる戦略～ 日本経済～“増収”実現が持続的な回復のカギ～ 海外経済～「小さい国」の生き残り戦略～ 経済フローチャート～日本経済の現状と6ヶ月見通し～ 長期スタンスで投資できる魅力ある市場を 円債利回り・ドル/円レートの6ヶ月見通し 住宅着工の低迷要因と先行き～09年度は76.2万戸、10年度は82.8万戸、 11年度は87.1万戸を予想～ 人口動態から見た各国の経済成長力～人口要因によるマイナス成長に、 いち早く直面する日欧～ 市場経済システムの歴史⑪ 産業別利益動向 ～日本経済の足元チェック～ 「デフレの国日本」の特殊性</p>
<p>2010年3月号 (通巻156号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時評</li> <li>・内外景気</li>   <li>・金融マーケット</li> <li>・経済トレンド</li>   <li>・けいざい・かわら版</li> <li>・シリーズ</li> <li>・セクター分析</li> <li>・マクロ経済空模様</li> <li>・欧州見聞録</li> </ul>	<p>経済における相転移現象を恐れよ 日本経済～景気実感と合わないGDPの背景～ 海外経済～バーナンキFRB議長の2期目も難問山積～ 経済フローチャート～日本経済の現状と6ヶ月見通し～ 南欧諸国より大きい日本の累積債務 円債利回り・ドル/円レートの6ヶ月見通し 円高発、物価下落の可能性 ～円高の緩和がデフレの進行に歯止めをかける～ 政策要因からみる個人消費の先行き ～所得移転政策による個人消費の押し上げ効果はプラス0.2%ポイント程 度にとどまる～ 市場経済システムの歴史⑫ 産業別利益動向 ～日本経済の足元チェック～ 南欧諸国の財政リスクが焦点に</p>
<p>2010年4月号 (通巻157号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時評</li> <li>・内外景気</li>   <li>・金融マーケット</li> <li>・経済トレンド</li>   <li>・けいざい・かわら版</li> <li>・シリーズ</li> <li>・セクター分析</li> <li>・マクロ経済空模様</li> <li>・欧州見聞録</li> </ul>	<p>「100年に一度」の後始末 日本経済～供給能力の質的变化が問われる～ 海外経済～新興国が直面する難しい政策対応～ 経済フローチャート～日本経済の現状と6ヶ月見通し～ 懸念される過剰流動性吸収の影響 円債利回り・ドル/円レートの6ヶ月見通し 2009～2011年度日米経済見通し 日本～輸出主導の景気回復が続くが、10年度後半に減速へ～ 米国～政府・FRBの支援により緩やかな回復持続～ 地域間で異なる輸出の恩恵～地域特性を反映した産業政策が課題～ 市場経済システムの歴史⑬ 産業別利益動向 ～日本経済の足元チェック～ 内向き思考となる開放経済国家、オランダ</p>